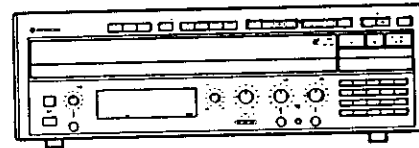
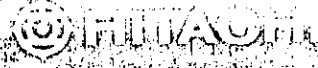


# 日立マルチディスクプレーヤー CD CDV LD PLAYER

## VIP-KY33形



このたびは日立マルチディスクプレーヤー、VIP-KY33をお求めいただき、まことにありがとうございました。

この「取扱説明書」をよくお読みいただき、正しくご使用ください。

お読みになったあとは、保証書といっしょに保存してください。

本機は一般家庭用機器として作られたものです。一般家庭用以外(例えば飲食店等での営業用の長時間使用、車両、船舶への搭載使用)で使用し、故障した場合は、保証期間内でも有償修理を承ります。

また、CD-ROM、CDグラフィックスは再生できません。

### 目次

	ページ
特長	1
付属品	1
安全にお使いいただくために	2
使用上の注意	3
ディスク取扱い上の注意	4
ディスクの種類	5
接続のしかた	7
各部の名称と働き	11
カラオケを始める前に	15
レーザーカラオケを楽しもう	16
CD/CDVカラオケを楽しもう	17
別のカラオケ機器を持っていたら	19
こんなこともできます	20
カラオケ演奏をやめるには	20
カラオケに便利な機能とは	21
画面表示について	27
LD/CDV/CDを見る・	
聞くには	29
見たい場面を探す	33
見たい場面/聞きたい曲だけを	
見る/聞く	35
聞きたい曲を探す	36
故障かな?とお考えの前に	37
中機	41
保証とアフターサービスについて	44
その他	45

## 特長

### ■歌っている場所の雰囲気を作るサウンド機能

ホール、ステージ、アリーナの3つのモードがあります。曲の雰囲気や気に入ったモードに合わせて楽しめます。これらのサウンド機能は、最新のデジタル技術であるDSP（デジタルシグナルプロセッサ）を使用しています。音をデジタル処理していますので、品質の高い音場再生を実現しています。

### ■歌う曲のジャンルに合わせた音質で歌えるボーカルエフェクト機能

曲のジャンルにより、高域を削切れ良い声にしたり、どっしりとした低域の声にしたり、響きのある声にしたりして楽しめます。また、2〜3人で歌っているようなコーラスも楽しめます。ボーカルエフェクト機能もDSPを採用しています。

### ■歌いたい曲を一発で選曲できるダイレクト選曲

20ボタンにより、20曲以内であればワンタッチで選曲できます。

### ■歌手の声とマイクからの声が入れ替わる、お助けボーカル

お助けボーカルボタンを押して歌うと、歌手の声が消えて代わりにマイクからの声に替わります。

### ■普通の音楽ディスクもカラオケとして楽しめるワンタッチカラオケ

ワンタッチカラオケボタンを押すと普通の音楽ディスクの歌手の声が小さく再生され、カラオケディスクとして楽しめます。

### ■自分の声に合わせて演奏の音程が変えられるキーコントロール

キーコントロールボタンを押すことにより音程を高低9段階に調整できます。

### ■自分の声をおもしろく変えられるマジックボイス

キーコントロールボタンを操作することにより、マイクの声の音程を上げたり、下げたりして楽しめます。司会をするときなどに使うと便利です。

### ■わかりやすい日本語表示

テレビ画面表示が日本語で表示されます。操作後の動作状況がわかり、便利です。

### ■一曲停止機能

一曲再生後、自動的に一時停止します。

### ■その他の特長

PDM方式1bit D/Aコンバーターを採用  
D/Aコンバーターは、デジタル信号をアナログ信号に変換するものです。本機のD/Aコンバーターは、最新技術である1bit方式を採用しています。従来方式と比較すると、次のような特長を持っています。

- 原理的にゼロクロス歪みが発生しない。
  - 全帯域にわたって非直線歪みがない。
  - 無調整で高精度が得られる。
- などの長所があり、微小信号レベルに至るまで、音楽性を損ないません。

多様なディスクの登場に対応  
通常のLD (30cm、20cm)、CD (12cm)、CDV (12cm) はもちろん、薄型20cmLD、8cmCDシングルもアダプターなしで再生できます。

## 安全にお使いいただくために

### ●お取り扱い上のご注意

#### 国内でのみご使用ください

本機は日本国内専用仕様です。使用電源は交流100Vです。  
(大形クーラー用などの200Vコンセントは使用しないでください。大変危険です。)

#### 一般家庭用におのみご使用ください

本機は一般家庭用専用仕様です。  
例えば業務用への使用、あるいは車両、船舶への搭載等は絶対しないでください。

#### プレーヤーを使わないとき

ディスクをプレーヤーより取り出しておいてください。

### ●安全上お守りいただきたいこと

#### 電源コードは大切に

電源コードに傷をつけないようにご注意ください。またコードを抜くときは必ずプラグを持って抜いてください。

#### 異物を入れないでください

ディスクテーブル部や通風孔などに、金属類や燃えやすいものを差込んだり、落としたりすると感電や火災の原因になります。

#### 中をあけないでください

電圧の高い部分がありますので、危険です。

#### 長時間ご使用にならないとき

安全のために必ず電源コードのプラグを抜いてください。

#### 接続機器について

プレーヤーに接続して使用する機器の取扱説明書もよく読んでください。

#### ディスク取り扱い上のご注意

ディスク取り扱い上のご注意は、4ページに記載してありますので、このページとあわせてご覧ください。

#### 異常なときは使わないでください

煙が出ている、変な音やにおいがするなど異常なときは、すぐに電源コードのプラグを抜き、販売店にご連絡ください。

#### 水は禁物

プレーヤーの上に水の入った容器を置かないでください。万一、内部に水や液状のものが入った場合、すぐに電源コードのプラグを抜き、販売店にご連絡ください。

#### 雷が鳴り出したら

すぐに電源コードのプラグを抜いてください。また、このときアンテナ線には危険ですから絶対に触れないでください。

#### 衝撃をあたえないでください

## 付属品

- 取扱説明書
- 保証書
- 心相談窓口一覧表
- リモコン/単4乾電池: 2本

#### ●ビデオコード



#### ●オーディオコード



## 使用上のご注意

### 再生中は本機を絶対に動かさないでください

再生中はディスクが高速回転しているため、本機を持ち上げたり動かしたりしないでください。ディスクを傷つけるおそれがあります。

### 本機を移動する場合

本機を移動したり、引っ越しなどで梱包する場合は、必ずディスクを取り出し、ディスクテーブルをプレーヤーに戻し電源スイッチをOFFにし、表示窓の「OFF」インジケータが点滅終了後電源コードを抜いてください。

### 電源について

AC100Vの家庭用電源コンセントにつないでご使用ください。

### 電源コードについて

電源コードを抜くときはコードを引っ張らず、必ずプラグを持って抜いてください。  
電源コードを折り曲げたり、重い物をのせたりしないでください。

### 設置する場所

- ・組み合わせて使用するテレビやステレオシステムのそばの安定した場所を選んでください。
- ・ステレオシステムと一緒に使う場合、スピーカーとモニターテレビは少し離してください。
- ・テレビやカラーモニターの上に本機を設置しないでください。カセットデッキなど、磁気の影響を受けやすい機器とは離して設置してください。

### その他、次のような場所は避けてください

- ・直射日光が当たる所
- ・湿度の多い所や風通しの悪い所
- ・極端に暑い所や寒い所
- ・振動のある所
- ・ほこりの多い所
- ・油煙、蒸気、熱などが当たる所(台所など)

### 浮遊物の多い所も避けてください

本機内の対物レンズやセンサーの表面にゴミや浮遊物などが付着いたしますと、正常な動作をしなくなることがあります。設置場所により定期的な清掃が必要になります。詳細は、お買い求めの販売店にご相談ください。

### 重い物をのせないでください

本機の上に重いものをのせないでください。

### 熱を受けないようにしてください

アンプなど、熱を発生する機器の上にはのせないでください。ラックに入れる場合はアンプや他のオーディオ機器から出る熱を避けるため、アンプよりできるだけ下の棚(木コリをかぶらない程度)に入れてください。

### 密閉したラックに入れないでください

密閉したラックなどに収納すると、温度が上昇し、ディスクを傷めることがあります。

### 通風孔をふさがないでください

通風孔は内部の温度上昇を防ぐためのものです。通風孔はふさがないでください。風通しの悪い所に入れたり、毛足の長い敷物やベッド、ソファの上などへ置いたりしないでください。

### 結露について

冬期などに本機を寒い所から暖かい室内に持ち込んだり、本機を設置した部屋の温度を暖房などで急に上げたりすると内部(動作部やレンズ)に水滴がたまり(結露)ます。結露したままでは本機は正常に動作せず、再生ができません。結露の状態にもよりますが、本機の電源を入れて1-2時間放置し、本機の温度を室温にたもてば水滴が消え再生できるようになります。夏でもクーラーやエアコンの風が、本機に直接当たると結露が起こることがあります。その場合は本機の設置場所を変えてください。

### 超音波加湿器について

本機の周囲での超音波加湿器のご使用はさけてください。本機の周囲で使用いたしますと、加湿器に使用する水の水质によっては、水中にとけているカルシウムなどが空気に飛散し、本機の対物レンズやセンサーの表面に白い粉として付着し、正常な動作をしなくなることがありますのでご注意ください。

### 本機を使わないときは電源を切っておいてください

テレビ放送の電波状態により、本機の電源を入れたままテレビをつけると画面にしま模様が出る場合がありますが、本機やテレビの故障ではありません。このような場合は本機の電源を切ってください。  
また、長時間テレビを見る時も電源は切ってください。  
FMやAM放送を受信しているとき、本機の電源が入っていると受信音に雑音が入ることがあります。本機を使用しないときは電源を切ってください。

### 本機のお手入れ

本機の表面は柔らかい布で乾拭きしてください。汚れがひどい場合には、中性洗剤を薄めた液に柔らかい布を浸し、よく絞ったあと汚れをふき取り、その後乾いた布でふいてください。ベンジン、シンナー、アルコールなどを使うと表面の仕上げを傷めるので、使用しないでください。また、化学ぞうきんなどをお使いの場合は、化学ぞうきんなどに添付の注意事項をよくお読みください。

落雷、静電気等、外部からの影響により本機が正常に動作しない場合があります。このような時は、電源スイッチを「入/切」するか、電源コードを1度抜いて再度差し込むことにより正常に動作します。

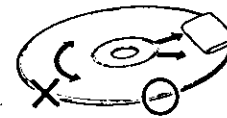
## ディスク取り扱い上のご注意

### ディスクの持ち方

両手で持つときは、ディスクの両端をはさんで持ちます。片手で持つときは、中央の穴と外周部を指ではさんで持ちます。ディスクのレーベル面に指紋や汚れがついていても、記録された信号には直接影響しませんが、信号記録面(文字やマークなどが付いていない面)が汚れていると反射光が弱くなり、画質や音質が低下することがあります。

### お手入れ

より良い画質と音質をお楽しみいただくため、ディスク面が汚れた場合は柔らかい布などでふきとってください。ふくときは、必ずディスクの内側から外側に向かってふいてください。従来のレコードのように円周にそってふかないでください。



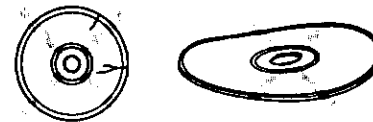
円周にそってふかない 内側から外側に向かってふく

・レコードクリーナー、ベンジン、シンナー、帯電防止剤などは使わないでください。



### ひびやそりのあるディスクは絶対に使わないでください

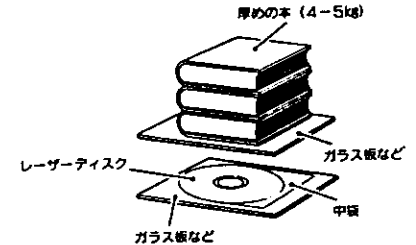
ひび割れや変形または、接着剤等で補修されたディスクは危険ですから、絶対に使用しないでください。また、レコードスプレー、静電気防止剤等は、ひび割れの原因になりますので使用しないでください。



### ディスクの保管

使用後はディスクをプレーヤーから必ず取り出して、ジャケットやケースにしまい、垂直に保管してください。斜めにしたり、積み重ねておくとディスクがそる場合があります。また、直射日光が当たる所、高温多湿な所などに置かないでください。

・レーザーディスクが変形してしまった場合は、ディスクを中袋に入れてガラスなどの平らな板ではさみ、4-5kgの重しをして1日ほどそのままにしてください。そのなどが軽減されることがあります。



### ディスクにキズをつけないでください






ディスクには絶対にキズをつけないでください。また、シールなども貼らないでください。

レーザーディスクの準備

# ディスクの種類

## 本機で再生できるディスクの種類

本機は、マルチディスクプレーヤーです。  
本機では、次の5種類のディスクを再生することができます。  
● マークはディスクのレーベル、またはジャケットに付いています。

マーク	ディスク	サイズ	記録面	音声記録方式	映像記録方式	その他
	CD(コンパクトディスク)シングル	8cm	片面	デジタル(最大20分)	—	TOC (*1)
	CD(コンパクトディスク)	12cm	片面	デジタル(最大74分)	—	TOC
 CDV CD VIDEO または 	CDVビデオシングル VIDEO SINGLE DISC	12cm	片面	デジタル(最大5分)	CLV(*3) (最大5分)	TOC
	CDV(CD VIDEO)	12cm	片面	デジタル(最大20分/5分)	CLV (最大5分)	TOC
	TOC付きLD (CD VIDEO LD)	30cm, 20cm	両面、 片面	デジタル/アナログ	CAV(*2)、 CLV	TOC
	LD(レーザーディスク)	30cm, 20cm	両面、 片面	デジタル/アナログ(*4) またはアナログのみ	CAV、CLV	—

### LD用語

#### チャプターナンバー

ディスクをいくつかのセクションで区切り、番号付けしたナンバーです。本の“章”番号に相当します。このチャプターナンバーが記録されている場合は希望のセクションをす早く見つけるチャプターサーチなどの操作ができます。

● ディスクによってはチャプターナンバーが記録されていないものもあります。

#### フレームナンバー

CAVディスクのすべてのフレームごとに記録された番号です。希望のシーンをこのフレームナンバーで探すフレームサーチなどの操作ができます。

#### タイムナンバー

CLVディスク、またはTOC(\*1)付きのCAVディスクに記録された、ディスクの最初からの再生経過時間です。希望のシーンをタイムナンバーで探すタイムナンバーサーチなどの操作ができます。

### CDV/CD用語

#### トラックナンバー

ディスクをいくつかのセクションで区切り番号付けした曲番のことです。CDVディスクではオーディオパートからビデオパートにわたってトラックナンバーが記録されています。希望の曲をす早く見つけるトラックサーチなどの操作ができます。

#### TOC(\*1)

すべてのCD、CDVディスクには音声信号以外のTOC (Table Of Contents) という情報がディスクの始めの部分に記録されています。その名のように、本の目次に相当し、曲数や演奏時間の情報が入っています。

● LDディスクにもTOCが記録されているものがあります。

### LD (レーザーディスク)

本機では右のマークの付いたレーザーディスクをご使用ください。



このマークはレーザーディスクの統一マークです。

レーザーディスクマークの付いたプレーヤーおよびディスクは同じテレビ方式に適合したものであれば互換性があります。レーザーディスクには、信号の記録方式により標準ディスク(CAV)(\*2)と長時間ディスク(CLV)(\*3)があります。

### CAV(\*2)

ディスクのジャケット、またはレーベルに(標準ディスク/CAV)、または(Standard Play)と表示されています。

ディスクの1周に1画面が記録されていて、一定回転(一定の角速度: Constant Angular Velocity) -1800rpm-で再生されます。静止画再生、マルチスピード再生などの特殊再生に適しています。再生時間は片面最大30分で(30cmディスク)最大54,000フレームが記録され、それぞれのフレームには1から54,000のフレームナンバーが付いています。

● 再生時間はディスクの内容により異なります。

### CLV(\*3)

ディスクのジャケット、またはレーベルに(長時間ディスク/CLV)、または(Extended Play)と表示されています。

一定の線速度(Constant Linear Velocity: CLV)で信号が記録されていて、内周(回転速度1800rpm)から外周(回転速度600rpm)方向にディスクの回転速度を変えながら再生します。従って、再生時間は片面最大60分(30cmディスク)と標準ディスクに比べて長くなっています。ディスクの最初からの経過時間に応じてタイムナンバーが記録されています。

● 再生時間はディスクの内容により異なります。

### デジタル音声付きレーザーディスク(\*4)

ディスクのジャケット、またはレーベルに右のマークが表示されています。



アナログ音声信号に加えて、デジタル信号も合わせて記録されたディスクです。レーザーディスクの高品質の映像とデジタルサウンドが同時に楽しめます。デジタル、アナログの2種類の音声は異なった周波数帯域を使用してディスクに記録されています。

### デジタル音声付きレーザーマルチオーディオディスク

ディスクのジャケット、またはレーベルに右のマークが表示されています。



または  
MULTI AUDIO

デジタル音声、アナログ音声それぞれに異なる内容の音声記録されています。デジタル音声とアナログ音声を切り換えて、それぞれの音声をお楽しみいただけます。

### CDV (ビデオ付きコンパクトディスク)

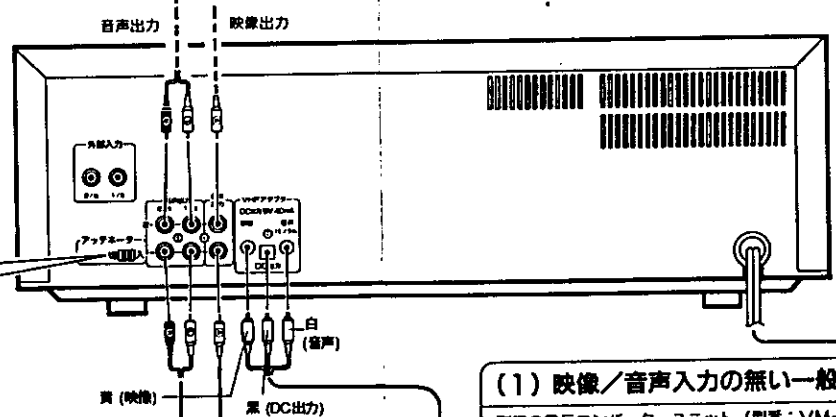
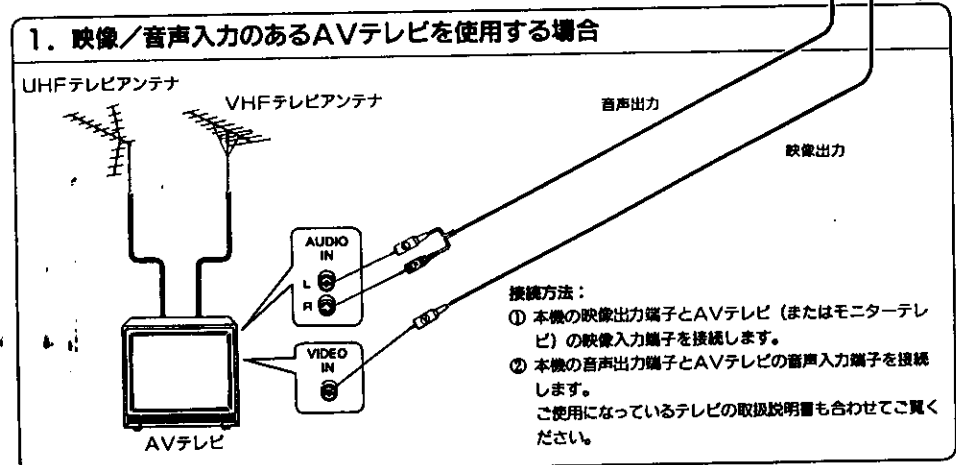
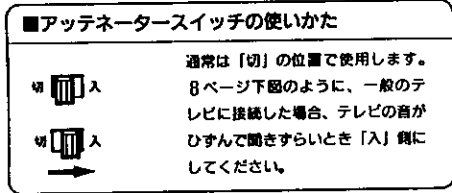
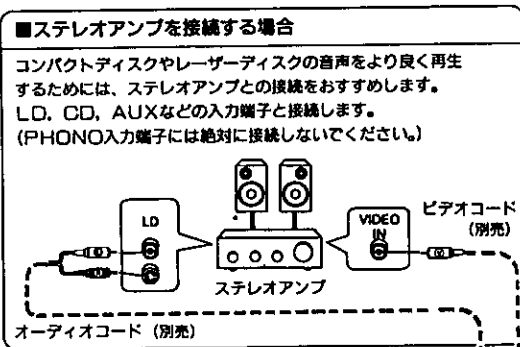
- ビデオパート付きのCDです。CDVの再生時間、25分のうち20分に通常のCDと同じデジタルオーディオ音声記録されています(オーディオパート)。残りの5分に映像とデジタルオーディオ音声記録されています(ビデオパート)。
- ビデオシングルは、最大5分の映像とデジタル音声記録されています。

本機は日本のテレビ方式であるNTSC方式に適合したプレーヤーです。他のテレビ方式(PAL、SECAM)表示のディスクは使用できません。

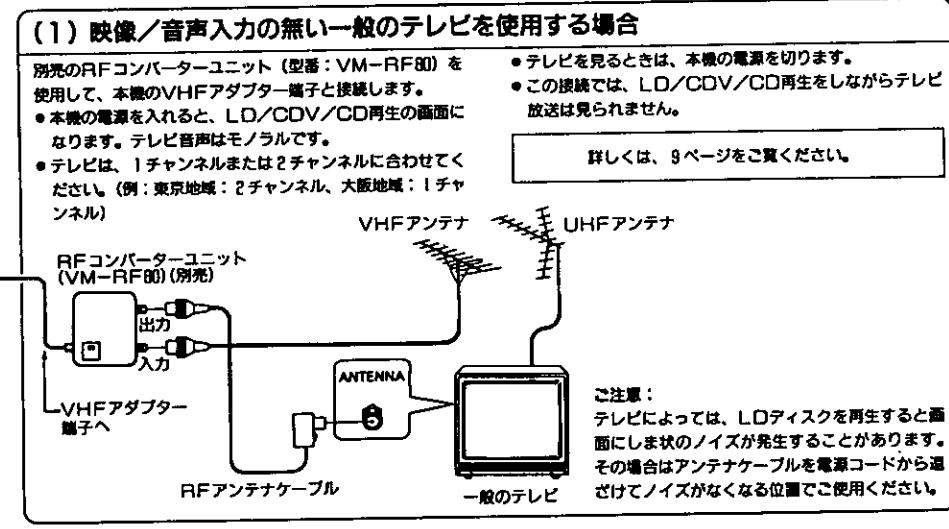
ディスクを無断で複製、放送、上映、有線放送、公開演奏、レンタル(有償、無償を問わず)することは法律により禁じられています。

カラオケの準備

**接続のしかた** 図の1または(1)、2でカラオケが楽しめます。



**2. 最後に電源コードを接続してください。**



カラオケの準備

# 接続のしかた RFコンバーターユニットの接続方法

## ■VHFテレビアンテナの接続

- ご使用のテレビに接続されているVHFテレビアンテナのケーブルをはずし、RFコンバーターユニットの入力端子に接続します。ケーブルの先端が入力端子に適合しない場合には、市販のアンテナアダプターを取り付けてください。

アンテナアダプターの取付けかた (75Ω同軸ケーブルの場合)

- ①ケーブルの先端を加工する。3C2V 5C2V
- ②ケーブルの先端を加工する。3C2V 5C2V
- ③リード線をフォーク端子のスリットからはずし、ケースのスリットに差し込む。
- ④ケーブルを取り付ける。
- ⑤カバーをはずす。
- ⑥カバーをもとに戻す。

①フィーダー線先端の絶縁体を図のように取り除く。

②300Ω端子に取り付ける。

ネジをゆるめてフィーダー線をきき付け、ネジをしめる。

## ■テレビとの接続

- RFアンテナケーブルでRFコンバーターユニットの出力端子とテレビの75ΩVHFアンテナ端子を接続します。テレビのVHFアンテナ端子がF型ターミナルの場合には、ケーブルの一端にアンテナアダプターを取り付けてください。F型ターミナルでない場合には下図のようにネジ止めしてください。

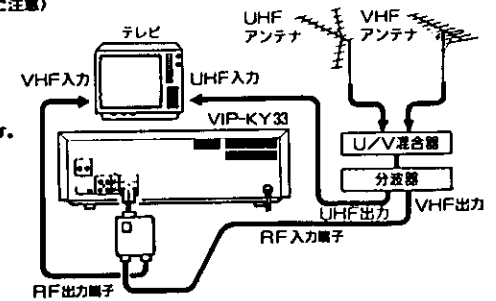
- プラグはしっかりと差し込んでください。差し込みかたが不完全ですと画面にノイズが出たり、雑音が発生する原因となります。
- VHFアンテナ入力端子の形状やアンテナ線の取付けかたはテレビによってそれぞれ違います。詳細はお手持ちのテレビの取扱説明書をご覧ください。
- ご使用のテレビセットのVHFアンテナ端子が300Ω端子だけで75Ω端子がない場合の接続には変換器が必要です。お買上げの販売店にご相談ください。

RFアンテナケーブルの接続

- ①テレビのVHF端子の3個のネジをゆるめ、ケーブルの先端を差し込む。
- ②3個のネジをしっかりとしめる。

(一本のケーブルでVHFとUHFの両方の信号が送られている場合のご注意)  
U/V混合器を使ってVHFとUHF両方の信号が一本のケーブルで送られていて、分岐器を使ってテレビにつながれている場合には、次のように接続してください。

- ①分岐器からのVHF出力をテレビのVHFアンテナ端子からはずします。
- ②はずしたVHF出力をRFコンバーターユニットの入力端子につなぎます。
- ③RFコンバーターユニットの出力端子とテレビのVHFアンテナ端子をつなぎます。分岐器からのUHF出力は、そのままテレビにつないでください。



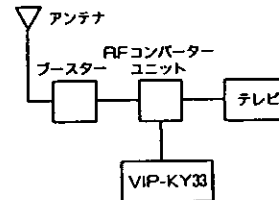
### ブースター使用のすすめ

電波の弱い地域では、RFコンバーターユニットをテレビにつなぐと、画面がチラつく場合があります。これはテレビのアンテナに入る電波がRFコンバーターユニットを過ってテレビに入るためです。このようなときには、市販のブースターをお使いください。

なお、電波状態は地域により異なるため、ブースターをお求めの際は販売店にご相談ください。

### ご注意

テレビによっては、LDディスクを再生すると画面にしま状のノイズが発生することがあります。その場合はアンテナケーブルを電源コードから遠ざけてノイズがなくなる位置でご使用ください。



カライケの準備

# 各部の名称と働き

## 前面部

●数字は、詳しい説明のあるページです。

### 22コーラスボタン

1人で歌っているのに、2、3人で歌っているように聞こえます。曲そのものがグループで歌っているような曲を1人で歌う場合などに通しています。

### 21かんたんボタン

サウンドやボーカルを一々選ぶのが面倒な場合はこのボタンを押してください。

### 22お助けボーカルボタン

### 22ワンタッチカラオケボタン

15ディスクテーブル  
ディスクを載せるところです。

### 29ヘッドホン音量調整つまみ

### 14リモコン受光部

リモコンは、ここへ向けて操作します。

### 電源ボタン

電源の入/スタンバイ(切)を行います。

### ヘッドホン端子

標準タイプのプラグを差し込みます。

### 22キーコントロール(マジックボイス)ボタン

b : 音程を低くするとき押します。

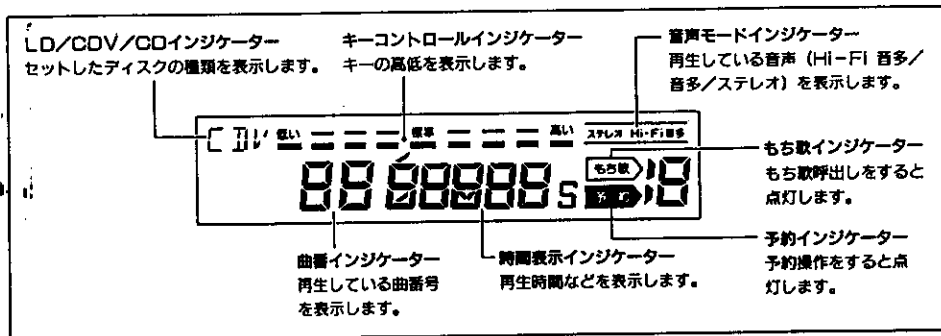
k : 音程を標準に戻すときに押します。

# : 音程を高くするとき押します。

通常はマイクの音程は変わりませんが、k ボタンを約1秒間押し続けるとマジックボイス機能になります。マジックボイスは、マイク音声を楽しく変えることができます。

●キーコントロール機能とマジックボイス機能は同時には使用できません。

### 表示窓



21 ボーカルボタン(ポップス/演歌/バラード)  
歌のジャンルに合わせた効果が出ます。元気いっぱいな曲では「ポップス」、じっくりと歌い上げる曲では「演歌」、そよ風のようにしっとりした曲では「バラード」が通しています。

21 サウンドモードボタン(ホール/ステージ/アリーナ)  
歌の雰囲気をもたせかけることができます。想定した3つの場所の内から選ぶことができます。

### 24もち歌呼出しボタン

### 23もち歌登録ボタン

### 25, 26 予約ボタン

### 30再生/一時停止ボタン

再生をします。また、再生中に押すと一時停止状態になります。

### 31停止ボタン

ディスク再生を停止します。

### 16 取り出しボタン

ディスクテーブルの開け/閉めをします。

### 16 20曲ダイレクト選曲ボタン

### マイク2 音量つまみ

マイク2端子に接続したマイクの音量を調整できます。

### マイク2端子

### マイクコントロール端子

コントロール端子の付いている日立のカラオケマイクロホンJOM-KY30などのコントロール用ミニプラグを差し込みます。キーコントロール、ワンスモア機能(22ページ)がマイクで操作でき、大変便利です。

### マイク1端子

### マイク1 音量つまみ

マイク1端子に接続したマイクの音量を調整できます。

### 21デジタルエコーつまみ

エコー量を調整できます。

### カラオケ/標準/外部入力切替スイッチ

カラオケを楽しむときは、カラオケ(左側)に合わせます。音楽や映画のディスクを楽しむときは、標準(中央)に合わせます。外部入力については19ページを参照してください。

### 16, 17 音多バランスつまみ

16~19 音声モード切替ボタン  
カラオケ機能のときは、HI-FI音多→ステレオ→音多の順にお好みの音声に切り換えられます。ディスクによっては切り換えられないものがあります。

カラオケの準備

## 各部の名称と動き

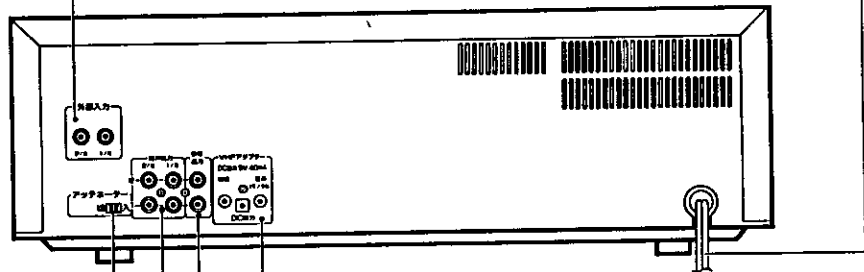
### 背面部

#### 外部入力端子

他の機器（例えば、テープカラオケやテープデッキなど）の再生出力端子と接続します。マイクの音量、エコー、キーコントロールなどの本機のカラオケ基本機能を使用することができます。

#### 電源コード

電源コンセント（AC 100V、50/60Hz）に接続します。



**アッテネータースイッチ**  
使用するテレビの音が歪む場合に、「入」側にします。音声の出力レベルが小さくなり、歪みが小さくなります。

#### VHFアダプター端子

別売のRFコンバーターユニット（型番：VM-RF80）を使用すると、一般のテレビにも接続することができます。

#### 映像出力1, 2端子 (ピンジャック)

テレビまたはAVアンプの映像入力端子と接続します。映像出力端子の上下の「2, 1」の意味は、出力が2つあるということです。

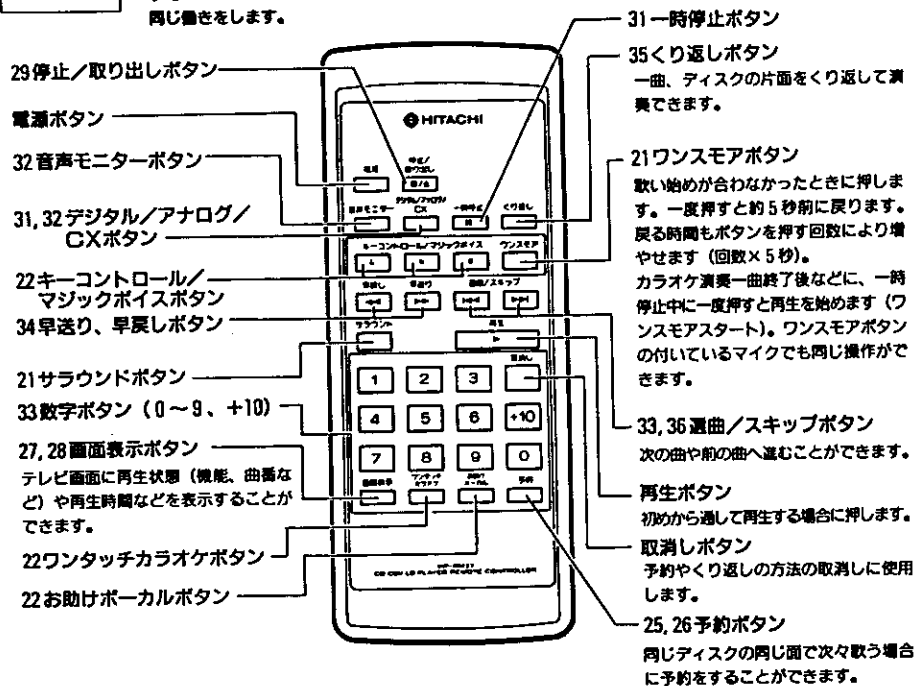
#### 音声出力1, 2端子 (ピンジャック)

テレビのLDやステレオアンプのLD、CDなどの入力端子と接続します。PHONO端子には絶対に接続しないでください。音声出力端子の「2, 1」の意味は、出力が2つあるということです。2/右、1/左はそれぞれ（右）、（左）の音源出力です。

### リモコン

数字は説明のあるページです。

リモコンと前面部で同じ名称やマークが付いているボタンは、同じ働きをします。



29 停止/取り出しボタン

電源ボタン

32 音声モニターボタン

31, 32 デジタル/アナログ/CXボタン

22 キーコントロール/マジックボイスボタン

34 早送り、早戻しボタン

21 サラウンドボタン

33 数字ボタン (0~9, +10)

27, 28 画面表示ボタン  
テレビ画面に再生状態（機能、曲番など）や再生時間などを表示することができます。

22 ワンタッチカラオケボタン

22 お助けボコーラルボタン

31 一時停止ボタン

35 くり返しボタン  
一曲、ディスクの片面をくり返して演奏できます。

21 ワンスモアボタン

歌い始めが合わなかったときに押します。一度押すと約5秒前に戻ります。戻る時間もボタンを押す回数により増やせます（回数×5秒）。カラオケ演奏一曲終了後などに、一時停止中に一度押すと再生を始めます（ワンスモアスタート）。ワンスモアボタンの付いているマイクでも同じ操作ができます。

33, 36 選曲/スキップボタン

次の曲や前の曲へ進むことができます。

再生ボタン

初めから通して再生する場合に押します。

取消しボタン

予約やくり返しの方法の取消しに使用します。

25, 26 予約ボタン

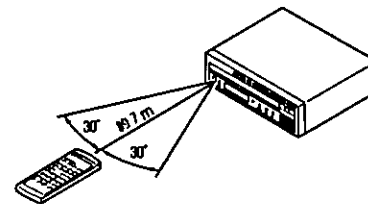
同じディスクの同じ面で次々歌う場合に予約をすることができます。

#### リモコンの操作

リモコンはプレーヤー前面部のリモコン受光窓に向けて操作します。プレーヤーからリモコンの距離は7m以内、またリモコン受光窓を基準にして左右30°までの範囲で操作できます。

- リモコン受光窓に直射日光や蛍光灯などの強い光が当たると、誤動作することがあります。
- リモコンが操作可能範囲で操作されていても、周りに障害物があったり、角度が悪いとリモコン操作ができない場合があります。
- 赤外線の出る機器の近くで本機を使用したり、赤外線を使ったリモコン装置を使用すると本機が誤動作することがあります。また、赤外線信号によってコントロールされる他の機器が本機のリモコンによって誤動作することがあります。誤動作の起きないように、設置場所を変えてください。
- 長い間（約一ヶ月以上）リモコンを使用しないときは、電池の液漏れを防ぐために電池を取り出してください。液漏

- れが起きてしまったときは、ケース内に付いた液をよく拭き取ってから新しい電池を入れてください。
- リモコンの上に本などを置かないでください。ボタンが押され続け、電池が消耗することがあります。
- リモコンに水などの液体をかけたためらさないでください。内部に液体が入ると故障の原因になることがあります。



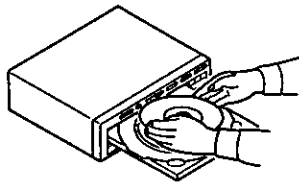
カラオケの準備



# カラオケを始める前に

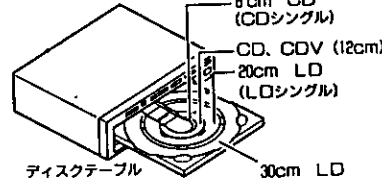
## ディスクのセットのしかた

- 演奏する面のレーベル（ディスクの内側に表示されている内容）を上にしてください。



図のようにディスクそれぞれのサイズの溝にそって正確に置いてください。

- ディスクテーブルの溝からずれてディスクをセットすると正しく演奏できないばかりか、ディスクを傷つけたり故障の原因となります。それぞれのディスクサイズの溝にそって正確においてください。



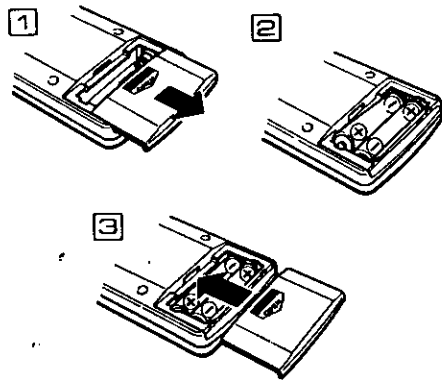
### ディスクセットのご注意：

- 一度にセットできるディスクは一枚です。二枚セットすると故障の原因となり、ディスクを傷つけます。ディスクは一枚だけセットしてください。
- 8cm CDシングルは、アダプターを使用せずにそのままセットしてください。
- 演奏面（紅色に光っている面）に手が触れないようにセットしてください。
- LDの片面ディスクは必ず曲名の書いてある面を上にしてセットしてください。
- 薄型20cm LDシングルは、アダプターを使用せずにそのままセットしてください。

故障や事故を避けるため、次のことに特にご注意ください。

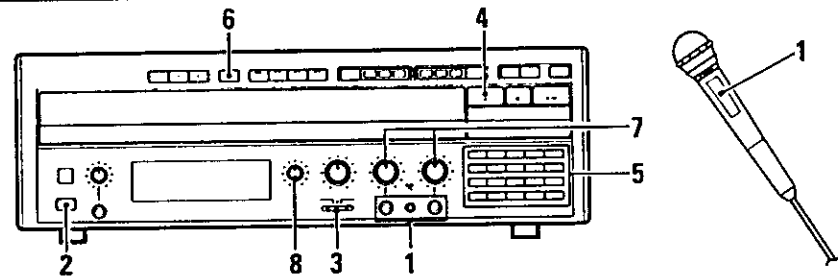
- ディスク以外のものをディスクテーブルにのせないでください。
- 再生中に本機を動かさないでください。ディスクを傷つけてしまいます。
- ディスクテーブルが引き込まれるときに指をはさまないように注意してください。また、小さなお子さまがディスクテーブルのふたを開けて中に手を入れないように注意してください。けがをする場合があります。

## リモコンに電池を入れる



- 1 蓋のふたを開ける。
- 2 ⊕、⊖の向きに注意して電池をはめ込む。
- 3 ふたを閉める。

# レーザーカラオケを楽しもう



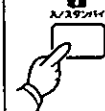
## ● 「音声多量」表示の付いたカラオケディスクを使用するとき

- または マークは、マルチオーディオディスクと書きます。アナログ音声部が多音カラオケ仕様で、デジタル音声部がステレオ仕様になっているディスクです。ハイファイ(HI-FI)ステレオで音多が楽しめます。

### 1 マイクを使用できるようにセットする。

- マイク端子にプラグを差し込み、スイッチをONにする。

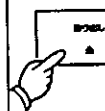
### 2 電源を入れる。



### 3 カラオケ/標準/外部入力 切換スイッチをカラオケ側に合わせる。

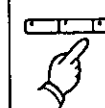


### 4 取り出しボタンを押してディスクをセットする。



### 5 20曲ダイレクト選曲ボタンで選曲する。

- 一曲終了したら次の曲を再び選びます。

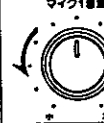


### 6 音声モード切換ボタンを押して、カラオケ用音声を選びます。

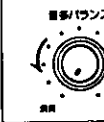
- ディスクによっては、切り換えができないものがあります。



### 7 マイク音量つまみで、マイクの音量を調整する。



### 8 音多バランスつまみを、演奏側にする。



### 9 さあ、歌いましょう！

カラオケ演奏に便利な機能については21~26ページをご覧ください。カラオケ演奏を終了するときは、取り出しボタンか停止ボタンを押します。

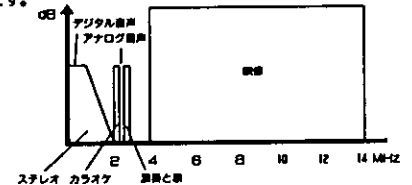
### 音声モード切換ボタンについて：

や マークの付いたカラオケディスクで、デジタル音声部がステレオの場合は、音声モード切換ボタンでハイファイ音多再生以外にステレオ再生、音多再生も選べます。それ以外のディスクはステレオ再生または音多再生でお楽しみください。HI-FI音多を選んだ時に、曲によっては音がうねって聞こえる場合があります。この時は音声モード切換ボタンでステレオまたは音多再生を選んでください。

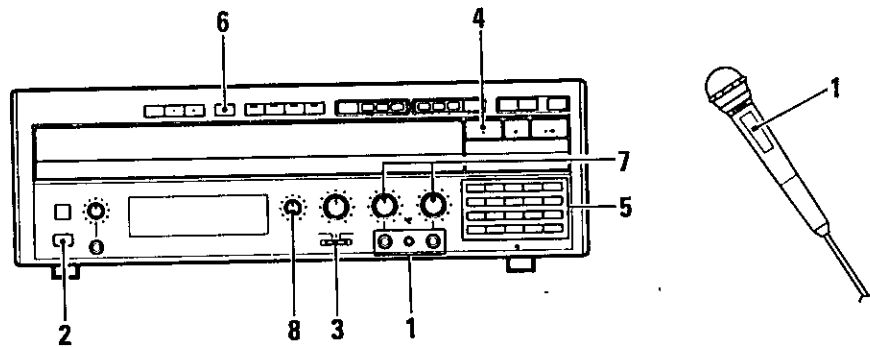
ご注意：マルチディスクプレーヤーの音声出力をTV、VTR等の音声入力に接続して使用する場合は、カラオケ等で機器のマイク入力に過大な信号が入ると、接続される機器によっては音声に歪む等の悪影響を与える恐れがあります。その際には、プレーヤー後面のアッテネータースイッチを「入」側にしてお使いください。

### マルチオーディオディスクとは：

下図のように、2つの異なる音声と映像が一つになって記録されたものです。



# CD/CDVカラオケを楽しもう—音声多重CDカラオケディスク

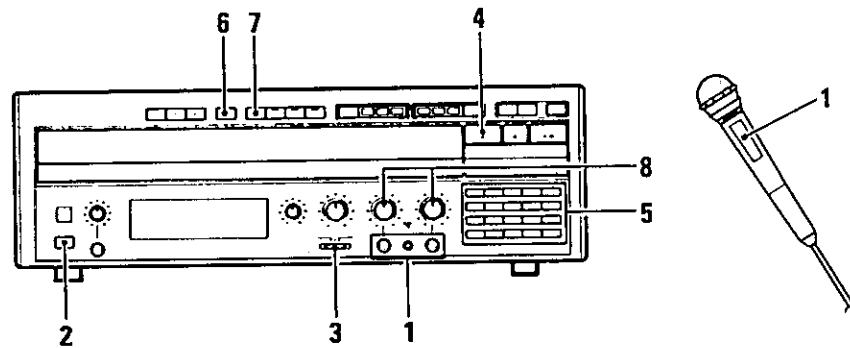


## ●音声多重CDカラオケをまたはCDVカラオケディスクを使用するとき

<p>1 マイクを使用できるようにセットする。 ●マイク端子にプラグを差し込み、スイッチをONにする。</p>	
<p>2 電源を入れる。</p>	
<p>3 カラオケ/標準/外部入力 切換スイッチをカラオケ側に 合わせる。</p>	
<p>4 取り出しボタン▲を押して ディスクをセットする。</p>	
<p>5 20曲ダイレクト選曲ボタン で選曲する。 ●一曲終了したら次の曲を再び選 びます。</p>	
<p>6 音声モード切換ボタンを押 して、音多表示を点灯させ ます。 ●自動的に、ステレオ表示になりま すので、音多表示に合わせてくださ い。</p>	
<p>7 マイク音量つまみで、マイ クの音量を調整する。</p>	
<p>8 音多バランスつまみを、演 奏側にする。</p>	
<p>9 さあ、歌いましょう！ カラオケ演奏に便利な機能については21～26ページをご覧ください。 カラオケ演奏を終了するときは、取り出しボタン▲か停止 ボタン■を押します。</p>	

●カラオケモードではCD/CDVディスクの音量を標準モードの約2/3にしています。

# CD/CDVカラオケを楽しもう—通常のステレオディスク



## ●通常のCD（歌が入っている）やLD、CDVディスクをカラオケとして楽しむとき

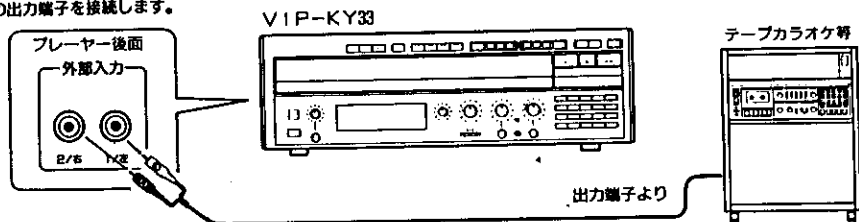
<p>1 マイクを使用できるようにセットする。 ●マイク端子にプラグを差し込み、スイッチをONにする。</p>	
<p>2 電源を入れる。</p>	
<p>3 カラオケ/標準/外部入力 切換スイッチをカラオケ側に 合わせる。</p>	
<p>4 取り出しボタン▲を押して ディスクをセットする。</p>	
<p>5 20曲ダイレクト選曲ボタン で選曲する。 ●一曲終了したら次の曲を再び選 びます。</p>	
<p>6 音声モード切換ボタンを押 して、ステレオ表示を点灯 させます。</p>	
<p>7 ワンタッチカラオケボタ ンを押す。 ●ボタンが点灯します。</p>	
<p>8 マイク音量つまみで、マイ クの音量を調整する。</p>	
<p>9 さあ、歌いましょう！ カラオケ演奏に便利な機能については21～26ページをご覧ください。 カラオケ演奏を終了するときは、取り出しボタン▲か停止 ボタン■を押します。</p>	

カラオケの楽しみ

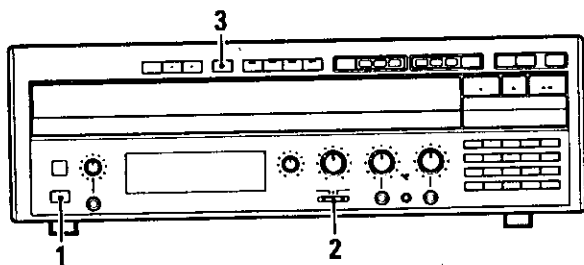
## 別のカラオケ機器を持っていたらこんなこともできます

### 接続方法

- マルチディスクプレーヤーの外部入力端子とカラオケ機器の出力端子を接続します。



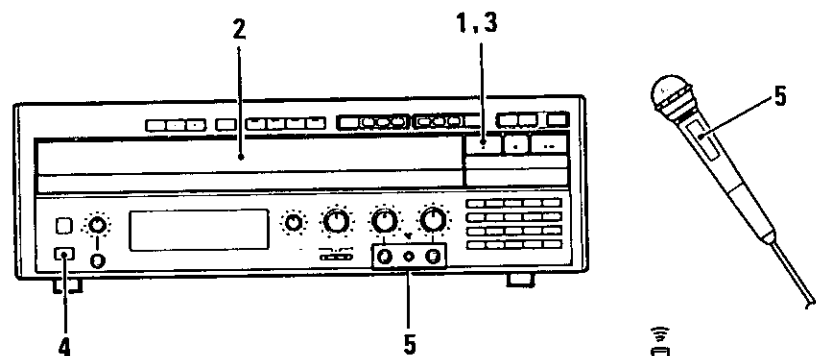
### 楽しみかた



- お手持ちのテープカラオケやラジカセ等を利用してテープカラオケもできるようになります。

<p>1 電源を入れる。</p>	
<p>2 カラオケ/標準/外部入力切換スイッチを外部入力側に合わせる。</p>	
<p>3 外部入力に応じて音声モードを選ぶ。</p> <p>● 外部入力ではハイファイ音多は働きません。また、選曲しても本機の一曲停止機能は働きません。</p> <p>外部入力がステレオの場合： 音声モード切換ボタンを押して、ステレオ表示が点灯するように切り換えます。(音多バランスつまみは働きません。)</p> <p>外部入力が音多の場合： 音声モード切換ボタンを押して、音多表示が点灯するように切り換えます。(音多バランスつまみが働きます。)</p> <p>カラオケ演奏に便利な機能については21～26ページをご覧ください。</p>	<p>外部入力がステレオの場合</p> <p>外部入力が音多の場合</p>

## カラオケ演奏をやめるには

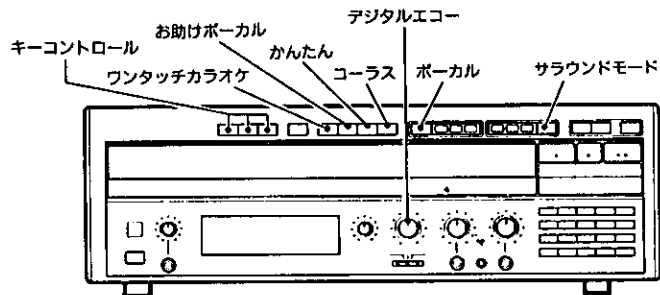


2つのボタンがある場合、マークがリモコンの操作です。

<p>1 取り出しボタン△を押します。</p>	
<p>2 ディスクを取り出す。</p> <p>● 使い終わったディスクは必ずプレーヤーから取り出し、ジャケットまたはケースに入れて垂直に保管してください。</p>	
<p>3 取り出しボタン△または再生▶ボタンを押して、ディスクテーブルを閉める。</p> <p>● ディスクテーブルは、ディスクの取り出しが終わったら、必ず閉めてください。</p>	
<p>4 電源ボタンを押して、電源を切る。</p>	
<p>5 マイクのスイッチを「切」にし、プラグをはずす。</p>	<p>● コントロール用ミニプラグのあるマイクでは、先にミニプラグからはずしてください。</p>

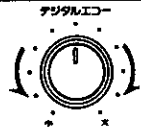
# カラオケに便利な機能とは！

## ムードアップ機能



### ■マイクにかかるエコーの量を調整するには

デジタルエコーつまみを回します。右に回すと多く、左に回すと少なくなります。



### ■歌っている場所の雰囲気を出すには (サラウンド)

サラウンドボタンを押して、ホール、ステージ、アリーナのうちお好きな場所を選んでください。  
**ホール**：ホールのような場所で歌っている雰囲気をつくり出します。反響音や残響音が長めになっています。  
**ステージ**：屋内ステージで歌っている雰囲気をつくり出します。直接聞こえる音を多めに、残響音が少なめになっています。  
**アリーナ**：野外ステージのような場所で歌っているような雰囲気をつくり出します。残響が少なく、反射音が聞こえるまでの時間が長くなっています。



### ■歌う音楽の種類 (ジャンル) に合わせた雰囲気をつくり出すには (ボーカルエフェクト)

ボーカルボタンを押して、ポップス、演歌、バラードのうちお好きな場所を選んでください。  
**ポップス**：歯切れ良く歌うときに適しています。高域を強調し、エコーを短めにしています。  
**演歌**：じっくりと歌うときに適しています。低域を強調し、エコーを長めにしています。  
**バラード**：しっとり歌うときに適しています。エコーを少し短かめにしています。



●サラウンドやボーカルエフェクトを選ぶのが面倒な場合は、「かんたんボタン」を押してください。

### ■コーラスして歌っているようにするには (コーラス)

コーラスボタンを押します。  
 通常の声に加えて、1/8音と1/4音高い声を混ぜさせ、あたかも2、3人で歌っているように聞こえます。



### ■マイクの音声を面白い音声に変えるには (マジックボイス)

キーコントロールボタンの **h** を約1秒以上押し続けます。  
 キーコントロール表示部の中央のインジケータが点滅します。点滅しているときに、面白い音声に変えることができます。この状態で、**#** ボタン、**h** ボタンを押すとマイクの音程を上げたり、下げたりできます。  
 マジックボイスを解除するには、再び **h** ボタンを押します。

◆注意：カラオケ時のマジックボイス中は、キーコントロール機能が働きます。キーコントロールを使用する場合は、必ず、マジックボイスを解除してください。

## 練習に便利な機能

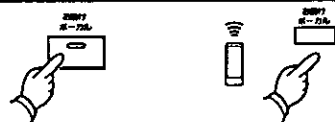
### ■簡単にカラオケ演奏するには (ワンタッチカラオケ)

ワンタッチカラオケボタンを押します。  
 ●カラオケディスクでは、すぐにカラオケ演奏になります。  
 ●一般の音楽ディスクでも、歌手の声を小さくしてカラオケの練習ができます。



### ■歌手の声と自分の声を入れ替えるには (お助けボーカル)

お助けボーカルボタンを押します。  
 ●たとえば…デュエット曲で、男性 (または女性) パートだけを練習し、異性のパートは歌手にまかせることができます。男性 (または女性) パートだけの練習に便利です。



### ■曲の音程を変えて、自分の音程に合わせるには (キーコントロール)

キーコントロールボタン (**b**、**h**、**#**) でお好みの音程に合わせます。  
**h** ボタン：音程が低くなります。  
**#** ボタン：音程が高くなります。  
 中央の **h** ボタンは、通常の状態になります。

◆キーコントロール/マジックボイス

### ■出だして間違ったときに歌い直しをするには (ワンスモア)

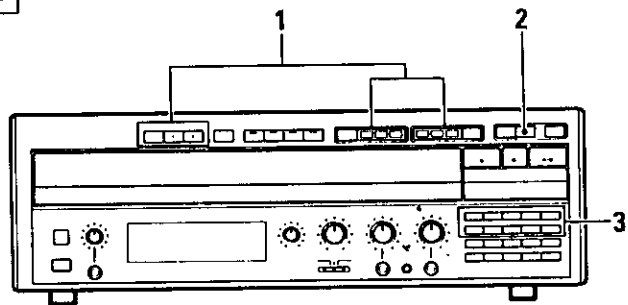
ワンスモアボタンを押します。  
 1回押すと、約5秒前に戻ってから再生を始めます。何回も押すと、押した回数×5 (秒) 前に戻りますが、選曲した曲の最初まで戻るとそれ以上は戻りません。



カラオケの演奏

# カラオケに便利な機能とは！

## お楽しみ機能



### ■毎回同じ曲を同じ効果に設定するには (もち歌登録)

得意な曲“もち歌”や何度も練習したい曲に更に、サラウンド、ボーカル、キーコントロール (音程) の設定を登録しておくことができます。登録するといつでも呼び出せ、いちいち設定せずに一気に歌えます。

登録のしかた 2通りの登録の方法があります。

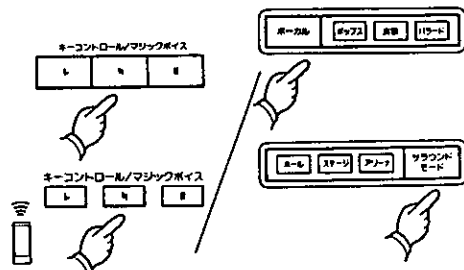
再生中または一時停止中は： 曲番、音程、サラウンド、ボーカルの設定を登録できます (曲もち歌)。曲にあった好みの設定ができます。

停止中では： サラウンド、ボーカルのみ設定できます (音場もち歌)。曲の種類 (ジャンル) によって、サラウンド、ボーカルをお好みの設定にしたり、いつも決まったサラウンド、ボーカルで歌いたいときなどに便利です。

#### 曲番、音程、サラウンド、ボーカルの4つとも登録するとき (曲もち歌)

登録したい曲の再生中や登録したい曲の演奏終了後の一時停止状態のときに操作します。

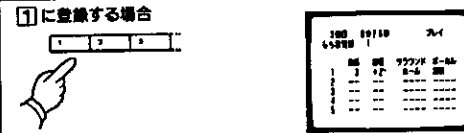
1 キーコントロール、サラウンド、ボーカルをお好みの位置に設定して歌う。



#### 2 もち歌登録ボタンを押す。



#### 3 もち歌登録を1~10の希望のボタンを押して登録する。



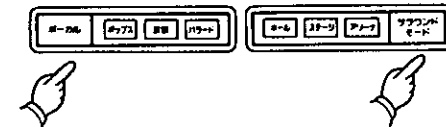
●マジックボイスのもち歌登録はできません。

●もち歌登録は、本機の電源プラグを抜くと解除します。アンプなどの電源スイッチ運動型のアウトレットに接続した場合もアンプの電源をオフにすると解除します。ご注意ください。

#### サラウンド、ボーカルの2つを登録するとき (音場もち歌)

演奏停止中に行います。一時停止中では曲番、音程も登録してしまうので、停止ボタンを押して必ず演奏停止状態にしてください。

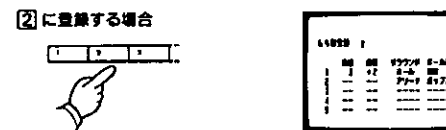
1 サラウンド、ボーカルをお好みの位置に設定する。



#### 2 もち歌登録ボタンを押す。



#### 3 もち歌登録を1~10の希望のボタンに登録する。



### ■登録したもち歌を呼び出すには

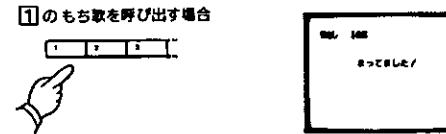
#### 曲もち歌を呼び出すには

1 もち歌登録した面のレーベルを上にしてディスクをセットする。ディスクの裏表を正しくセットしてください。

#### 2 もち歌呼び出しボタンを押す。



#### 3 呼び出す内容を確認し、1~10ボタンを押す。



リモコンでの数字ボタンの使いかた：

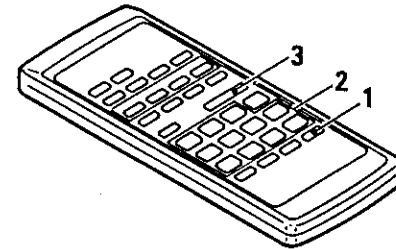
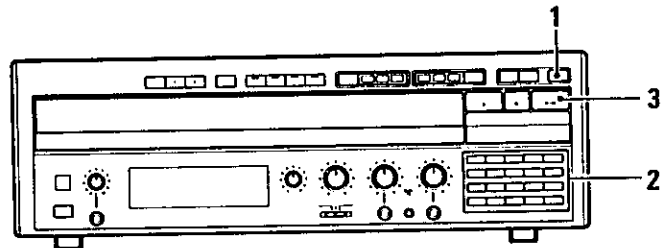
1~9は、そのままです。10以上を指定するには+10や0ボタンを使用します。

(例) 17のとき：+10、7  
20のとき：+10、+10、0

ご注意：

もち歌演奏中、サラウンドやボーカル、キーコントロール等を操作すると、もち歌呼び出しの内容を解除します。

## カラオケに便利な機能とは!



### ■ 楽しみたい曲を前もって予約するには (予約機能)

予約する方法は2つあります。

1つ目の方法は、停止中に演奏したい曲をまとめて予約してしまう方法です。

2つ目の方法は、演奏中に現在演奏している曲のあとに演奏したい曲を追加予約する方法です。

#### 一度に予約する場合：

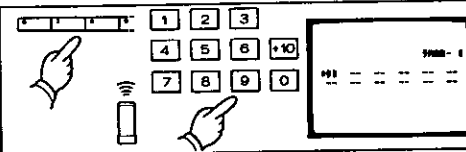
演奏停止中に操作してください。

1 演奏停止中に予約ボタンを押す。



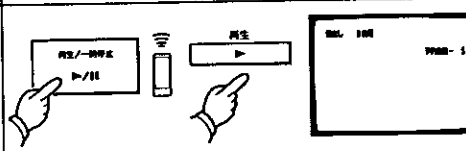
2 演奏したい曲を数字ボタンで選ぶ。

●これを繰り返して、合計12曲まで予約できます。



3 再生/一時停止ボタン▶/||を押し。

●予約した初めの曲から演奏を始めます。予約した曲は、一曲停止をせず次々演奏します。



演奏を始める前では、予約の削除、訂正ができます。

削除する場合：

リモコンの選曲/スキップボタンを押し、削除する曲の左側に▶マークを移します。そして、取消しボタンを押すと削除します。

訂正する場合：

リモコンの選曲/スキップボタンを押し、訂正する曲の左側に▶マークを移します。そして、数字ボタン (+10を含む) を押して、変更します。

ご注意：

- 予約中にもう一度予約ボタンを押すと、予約入力状態から普通の状態に変えることができます。
- L/Dの両面ディスクでは、予約できるのは両し面にある曲だけです。
- 予約は12ステップまでできますが、ディスク面の最後の曲を予約した場合、次のステップに予約した曲が再生されない場合があります。このような場合には、その曲をもう一度、予約してください。

#### 演奏中に次々と演奏したい曲を予約する場合：

演奏中に操作してください。

1 演奏中に予約ボタンを押す。

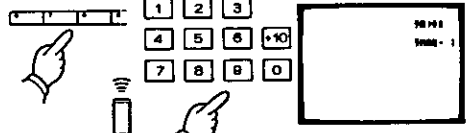


2 演奏したい曲を数字ボタンで選ぶ。

●これを繰り返して、合計12曲まで予約できます。

●予約した曲は、一曲停止をせず次々演奏します。

●一曲停止状態では、予約入力するとすぐに予約曲の演奏を始めます。



ご注意：

- 演奏中は、予約した曲の一部を削除したり、訂正したりできません。
- 上記2つの操作で数字ボタンを押さない約10秒で予約状態から抜け出し、予約ができません。
- 予約状態で、予約ボタンまたは取消しボタンを押すと予約入力状態から、普通の状態に変えられます。

すぐに次の予約曲にする場合：

選曲/スキップボタン\*\*\*を押すと、次の予約曲に変わります。選曲/スキップボタン\*\*\*を押しても、前に予約した曲には戻りません。現在演奏中の曲の初めに戻ります。

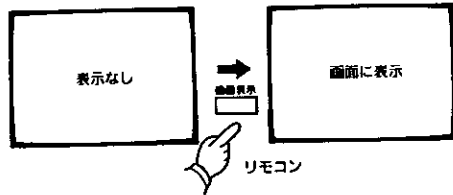
最後の予約曲の演奏が終了すると：  
一時停止状態になります。

予約した内容を全て取り消すには：

予約状態から、予約ボタンを押して普通の状態に戻します。そして、取消しボタンを押すと予約した内容を全て取り消します。

# 画面表示について

リモコンの画面表示ボタンで、現在行っている再生状態、曲番号や再生時間などを画面に表示できます。



時間表示について  
画面表示ボタンを押すたびに次のように変わります。

## TOC付きLDでは・・・

タイム/フレームナンバー (ディスクの初めからの経過時間/フレームナンバー) →リメイン タイム オール (再生中のところからディスクの最後までまでの残り再生時間) →トータル タイム (ディスクの初めから終わりまでの総再生時間) →表示が消える。  
また、CAVでは、フレームナンバーの次にABS (ディスクの初めからの再生時間) を表示します。

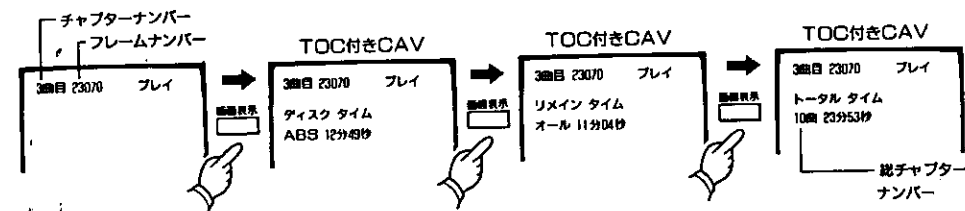
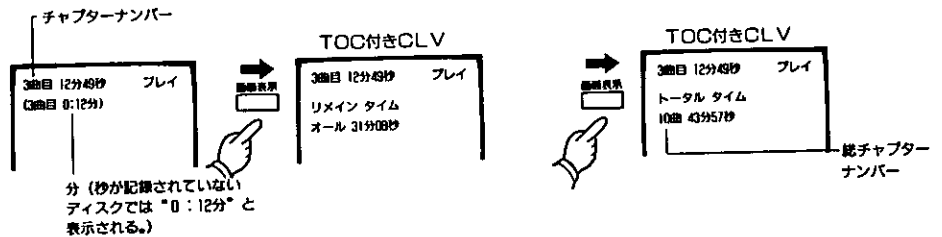
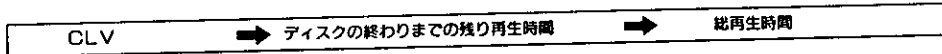
## TOCなしLDでは・・・

タイム/フレームナンバー (ディスクの初めからの経過時間/フレームナンバー) →表示が消える。

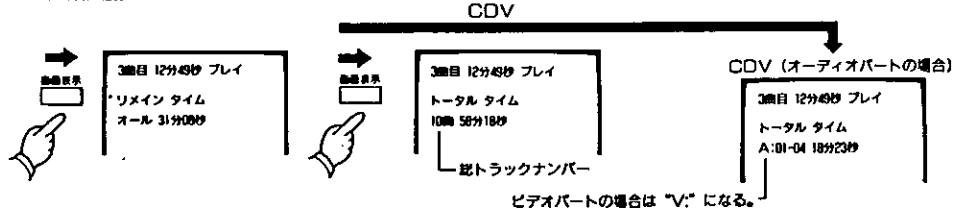
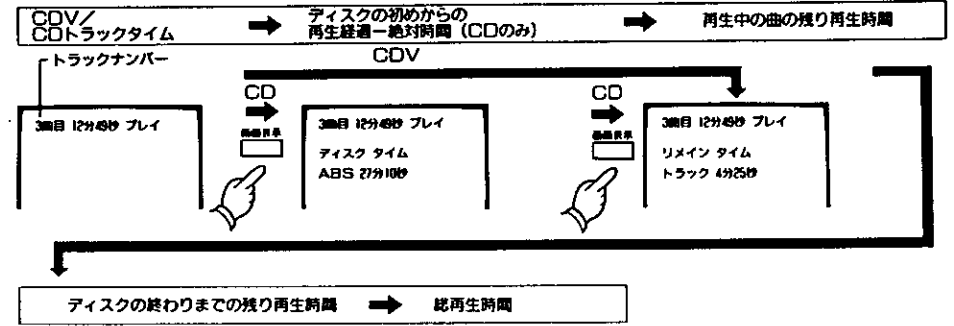
## CDやCDVでは・・・

トラックタイム (再生中の曲の初めから再生中のところまでの再生経過時間) →ディスク タイム ABS (CDのみ: ディスクの初めから再生中のところまでの再生経過時間-絶対時間) →リメイン タイム トラック (再生中の曲の残り再生時間) →リメイン タイム オール (再生中のところからディスクの最後までまでの残り再生時間) →トータル タイム (ディスクの初めから終わりまでの総再生時間) →表示が消える。

- CDVでは、ABS表示はしません。
- これらの時間情報は、本体の表示窓にも同時に表示されます。



ABSとは:  
Absolute timeの略で絶対時間と訳します。



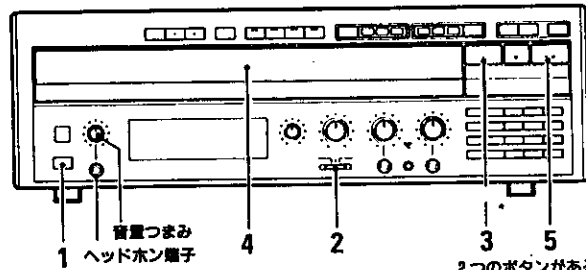
## その他の表示と内容

点灯・点滅	内容	点灯・点滅	内容
オープン	ディスクテーブル開	HIFI音多	ハイファイ音多
クローズ	ディスクテーブル閉	音多	音多
ストップ	再生停止	ステレオ	ステレオ
プレイ	再生	1/L CH	主音声/左チャンネル
ポーズ	一時停止/一時停止	2/R CH	副音声/右チャンネル
Video	ビデオパートのサーチ	CX ON	CXシステムON
Audio	オーディオパートのサーチ	CX OFF	CXシステムOFF
リポートチャプター(トラック)	一曲リポート	カラオケ	カラオケモード
リポートサイド	片側リポート	標準	標準モード
デジタル	デジタル音声	外部入力	外部入力モード
アナログ	アナログ音声		

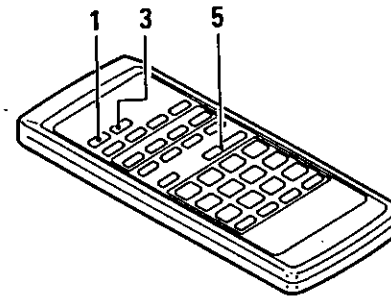
- ピクチャーストップコードが入ったディスクでは、自動的に静止画になります。
- CDまたはCDVのオーディオパートの再生では、曲番号 (ビジュアルカレンダーと書きます。) はブルーの画面に表示されます。

# LD/CDV/CDを見る・聞くには

マルチディスクプレーヤーとして使ってみよう



1 ヘッドホン端子  
2 音量つまみ  
3 4 5 2つのボタンがある場合、マークがリモコンの操作です。

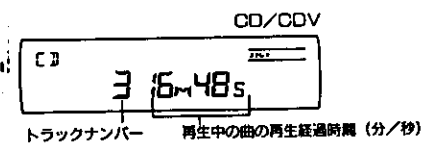
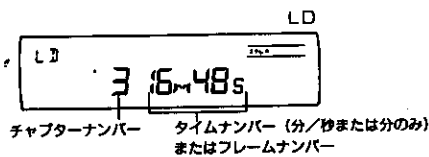


本機前面とリモコンで同じ名称やマークのボタンは同じ働きをします。

<p>1 本機の電源を入れる。</p> <p>電源 ON/スタンバイ</p> <p>または</p> <p>電源</p>	<p>2 カラオケ/標準/外部入力切 換スイッチを標準にします。</p> <p>画面を見るためには： テレビの電源を入れます。 音声ステレオシステムで聞くこ きは： アンプの電源を入れ、入力切換え スイッチを"LD"など、VIP-KY 33を開ける位置にします。</p> <p>カラオケ 標準 外部入力</p>	<p>3 ディスクテーブルを開ける。</p> <p>開く</p> <p>または</p> <p>停止/ 開け出し</p>
---	---	---

<p>4 ディスクをセットする。(15ページ)</p> <p>8 cm CD (CDシングル) CD, CDV (12cm) 20cm LD (LDシングル) 30cm LD</p> <p>ディスクテーブル</p>	<p>5 再生を始める。</p> <p>再生/一時停止 ▶/  </p> <p>または</p> <p>再生</p> <p>▶</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● CDVはビデオパートから始まります。</li> <li>● デジタル音声を再生している時は、サラウンド (→21ページ) を選んで、映画、音楽などの雰囲気盛り上げることができます。</li> </ul>
---	---

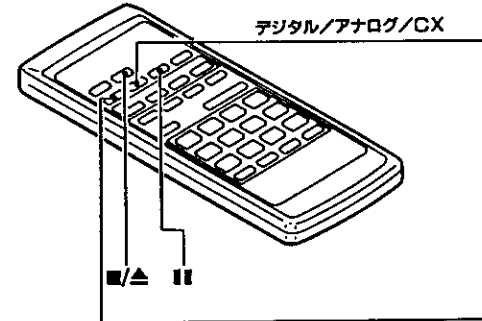
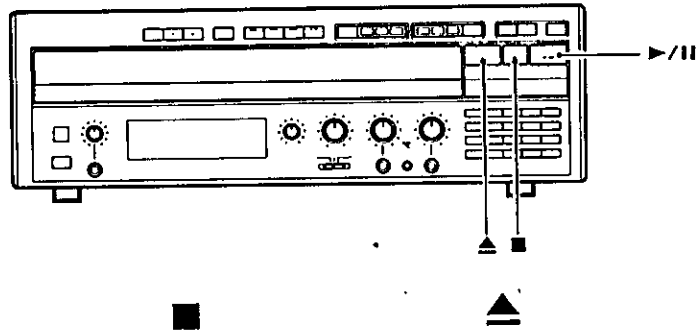
再生中の表示窓には：



オーディオシステムにつながずに本機だけで聞くには：  
本機前面のヘッドホン端子にヘッドホンを差し込みます。ヘッドホン  
の音量は本機前面の音量つまみで調整します。



LD CDV CDを見る・聞くには



<p><b>再生を一時的に止めるには</b></p> <p>または</p> <p>音や映像が消え、もう一度一時停止ボタンを押すと、止めたところから再生が始まります。</p>	<p><b>再生を止めるには</b></p> <p>または</p> <p>再生を止めたあとで再生ボタン▶を押すと、ディスクの初めから再生が始まります。</p>	<p><b>再生を止めてディスクを取り出すには</b></p> <p>または</p> <p>ディスクを取り出したら取り出しボタン▲または再生ボタン▶を押してディスクテーブルを開けます。</p>
--	---	--

- マーク付きのLDについて
- は、LDのアナログ音声にたいして機能します。
- マークの付いたLDでは、CXノイズリダクションシステムにより、雑音の少ない音を再生することができます。
- マーク付きのディスクの中には、CXシステムを自動的に入・切するコードが記録されていないものがあります。
- この場合は、リモコンのデジタル/アナログ/CXボタンを押してCX ONにしてください。
- ○ はCBSの商標です。本プレーヤーはCXの伸張仕様に適合します。

- テレビ放送が見たくなったら：
- AVテレビを使用している場合はテレビ側で切り換えます。
  - 別売のRFコンバーターユニット (型番：VM-RF00) を使用して、一般のテレビを使用している場合は、本機の電源ボタンを押して、電源を切ります。

ステレオディスクの片チャンネルだけを聞くには  
音声多重ディスクの音声を選ぶには  
再生中に音声モニターボタンを押します。  
● 音声モニターボタンはカラオケ機能のときは、働きません。

再生中に：	聞こえる音声	画面に表示
音声モニター	ステレオディスク	音声多重ディスク
↓	ステレオ	音声1/L(左)
↓	L(左)	音声2/R(右)
↓	R(右)	音声1/L(左) (カラオケ)
↓		1/L CH
↓		音声2/R(右) (ボーカル)
↓		2/R CH
↓		地めに戻る

再生中に：

聞こえる音声	画面に表示
デジタル音声	デジタル
↓	
アナログ音声	アナログ
↓	
	地めに戻る

マルチオーディオディスク ( 録音マーク付きLD ) では、デジタル/アナログ/CXボタンで選ぶデジタル/アナログと、音声モニターボタンで選ぶ1/L、2/Rチャンネルを組み合わせていろいろな楽しみ方ができます。

音声仕様の具体例

ディスク	音声	アナログ音声	デジタル音声
映画・アニメなど	本場の音声	サウンドトラック	
デュアルミュージック	ミュージック1	ミュージック2	
デジタル音声多重カラオケ	1 L カラオケ(モノラル)	2 R アシスタントボーカル	ステレオカラオケ
ステレオ・バイリンガル (二ヵ国語)	日本語		第一外国語

ディスク	音声	アナログ音声	デジタル音声
トリリンガル(三ヵ国語)	日本語		1/L 第一外国語 2/R 第二外国語
クワッドリンガル(四ヵ国)	1/L 日本語 2/R 第一外国語		1/L 第二外国語 2/R 第三外国語

## 見たい場面を探す

チャプターやトラックの区切りで探す — チャプタースキップ、トラックサーチ

チャプターはLDに、トラックはCDまたはCDVに記録されている区切りで、本の「章」にあたります。チャプターやトラックナンバーが記録されているディスクにはジャケットが表示されます。



### チャプターナンバーやトラックナンバーを指定して探す

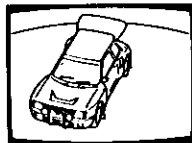
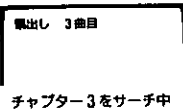
例: LDのチャプター3の初めから見る  
<ダイレクトサーチ>

3 数字ボタンの3を押す。



前面の20曲ダイレクト選曲ボタンでは、20曲まで選べます。21曲以上を選ぶにはリモコンの+10ボタンを使用します。

LDでの画面表示



再生が始まる

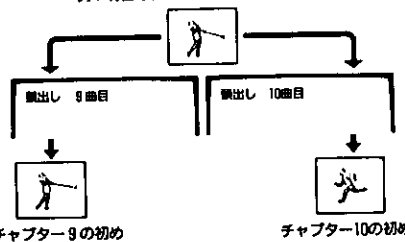
### チャプターやトラックの初めに戻る・次へ進む



1回押すと現在のチャプターまたはトラックの初めに戻ります。画像が出る前に次々押すと、前のチャプター、その前のチャプターまたはトラックへ戻り、再生を始めます。

押すたびに次のチャプターまたはトラックへ進みます。

例: 現在のチャプターが9のとき



現在のチャプターやフレームナンバー、タイムナンバーを知るには: 表示窓を見ます。リモコンの画面表示ボタンを押して、画面に表示することもできます。

チャプターナンバーが10以上のときは: +10や0ボタンを使います。

(例) 17のとき: +10, 7

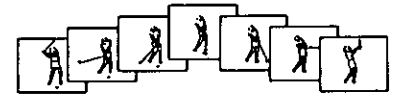
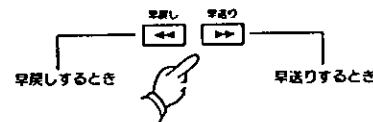
10のとき: +10, +10, +10, 0

ご注意:

- ディスクに記録されている以上のチャプターナンバーは指定できません。
- LDの一部のものは、ディスクに記録されている以上のチャプターナンバーを指定すると、ディスクの終わりでポーズまたは静止面になります。("0"を指定すると、ディスクの初めから再生します。)
- チャプターが記録されていないディスクでは、チャプターサーチはできません。再生中の画面にはフレームまたはタイムナンバーしか表示されません。

## 見たい場面を探す 早送り・早戻し スピードスキャン

### 映像の乱れないクリアスキャン



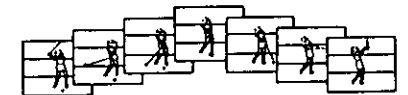
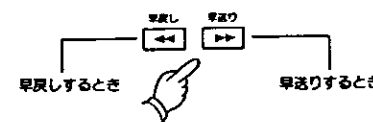
ボタンを押している間だけ画面の乱れないクリアスキャンになります。

### 連続した映像のノーマルスキャン

1. 画面表示ボタンを押す。



2. 早送り/早戻しボタンを押す。



ボタンを押している間だけ早送りや早戻しの画像が連続してみられます。

クリアスキャンについて:  
CLVディスクでも画面の乱れない早送りができます。ただし、画面は映像が一瞬途切れますが、故障ではありません。

ディスクの始めまでスキャンすると:  
ふつうの再生が始まります。

ディスクの終わりまでスキャンすると:  
LDではディスクの終わりでポーズになります。  
CDVのビデオパートの終わりまでスキャンすると、オーディオパートにスキャンします。

早送り・早戻し中の音声は:

聞こえません。ただし、デジタル音声付きディスクのデジタル音声を再生しているときで、カラオケ/標準/外部入力切替スイッチが標準になっているときは、クリアスキャンすると、小さな音が出ます。

標準ディスクCAVについてのご注意:

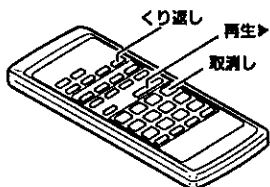
スキャン中画面にノイズが入ることがありますが、故障ではありません。

長時間ディスクCLVについてのご注意:

- ノーマルスキャンでは、スキャン中は色が消えたり画像が乱れることがあります。
- ディスクの内周と外周ではスキャン速度が異なります。

## 見たい場面／聞きたい曲だけを見る／聞く

繰り返しして見る・聞くー繰り返し再生



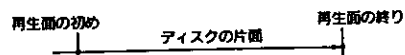
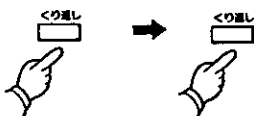
### 再生中の一曲を繰り返し再生するにはー一曲繰り返し



くり返し再生したい曲の再生中にくり返しボタンを押します。画面表示ボタンを押すと、「リピート チャプター (トラック)」の表示が出ます。

再生中の曲の終りまで再生すると初めに戻り、繰り返し再生します。

### ディスクの片面すべてを繰り返し見る・聞くにはー片面繰り返し



くり返しボタンを2回押します。画面表示ボタンを押すと、「リピート サイド」の表示が出ます。

再生面の終りまで再生するとディスクの初めに戻り、繰り返し再生が始まります。

#### 連続再生から抜け出すには：

取消しボタンを押します。または、くり返しボタンを押し画面表示を「リピート OFF」にします。繰り返し状態は解除されますが再生はそのまま続きます。

#### チャプターナンバーのないLDでは：

一曲繰り返し (チャプターリピート) はできません。このようなディスクでは、くり返しボタンを1回押すと片面繰り返しになります。

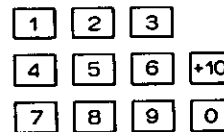
#### 現在の再生状態を確認するには：

リモコンの画面表示ボタンを押して、再生状態を画面に表示します。

## 聞きたい曲を探す トラックサーチ



### 曲番 (トラックナンバー) を指定して探すにはートラックナンバーサーチ



聞きたい曲番の数字を押します。

### 好きなところから聞くにはー早送り、早戻しのマニュアルサーチ

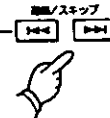
早戻しをするとき ← 早送りのするとき →



再生中に早送りボタンを押すと早送りし、早戻しボタンを押すと早戻しします。指を離したところからふつうの再生になります。

### 曲の頭出しをするには

一度選曲/スキップボタンのを押すと、演奏中の曲の始めに戻ります。その後押すたびに、前の曲、その前の曲に戻ります。



#### 曲番が10以上のときは：

+10や0のボタンを使います。

(例) 14のとき：+10 → 4  
29のとき：+10 → +10 → 9

#### 早戻しのマニュアルサーチでディスクの最初に戻ると：

ふつうの再生が始まります。

早送りのマニュアルサーチでディスクの終わりまで行くと：ポーズの状態になります。

#### マニュアルサーチで音が聞ける？

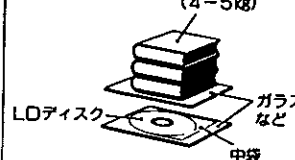
演奏中に操作するとCD、CDV(オーディオパート)では、小さな音が出ます。

# 故障かな…とお考えの前に

故障かな?と思ったらチェックしてみてください。ちょっとした操作ミスが故障と思われがちです。また、プレーヤー以外の原因も考えられます。ご使用のテレビやステレオコンポーネント、および同時に使用している電気器具も合わせてお調べください。下記の項目をチェックしても直らない場合はお買い上げの販売店にご連絡ください。なお、アフターサービスについてご不明、お困りの場合は、お買い上げの販売店が別紙「ご相談窓口一覧表」のご相談窓口にお問い合わせください。

症状	考えられる原因	処置
1. ディスクテーブルが出てこない。	●電源が入っていない。	●電源プラグをコンセントに差し込み、電源スイッチをオンにする。
2. ディスクテーブルを開けても出てきてしまう。	●ディスクが極端に汚れている。 ●ディスクがディスクテーブルに正しくセットされていない。 ●プレーヤーの内部が結露している。 ●ディスクが極端に変形(そりなど)している。	●ディスクをきれいにする。 →4ページの「お手入れ」を参照してください。 ●溝に合わせて正しくセットする。 ●ディスクを取り出し、電源を入れたまま約1-2時間(水滴が消えるまで)待って使用する。 ●変形したディスクは使えない。 →L/Dディスクの変形はあるていど直すこともできます。症状日を参照してください。
3. テレビ放送が映らなくなった。 (RFコンバーターユニットVM-RF00を使用している場合) <b>UHF放送が映らない</b>	●VHFアンテナがRFコンバーターユニットにつながっていない。 ●プレーヤーの電源が入っている。 ●VHFとUHFが混合されて送られているケーブルをRFコンバーターユニットにつないでいる。	●VHFアンテナをRFコンバーターユニットのアンテナ端子につなぎ、VHF出力端子とテレビをつなぐ。 ●電源スイッチをオフにする。 ●VHFとUHFを分派し、VHFはRFコンバーターユニットにつなぎ、UHFはテレビにつなぐ。(10ページ参照)
4. テレビの受信に切りかえると、プレーヤーをつなぐ前にくらべて映りが悪く、しま模様が入る。 (RFコンバーターユニットVM-RF00を使用している場合)	●プレーヤーの電源を入れたままテレビ放送を見ると、テレビ放送の電波状態によっては画面にしま模様が出ることもある。プレーヤーやテレビの故障ではない。	●プレーヤーの電源を切る。 →症状が改善されない場合にはアンテナを点検してください。または、市販のブースターを使用してください。
5. リモコンで操作できない。	●プレーヤーと離れすぎている。または、リモコン受光部との角度がありすぎる。 ●電池が消耗している。 ●プレーヤーのリモコン受光部とリモコンの間に障害物がある。	●リモコン受光部からの距離は約7m、角度は約30°の範囲で操作する。 →操作できる範囲が極端にせまくなった場合には、リモコンの電池を取り替えてください。 ●電池を交換する。 →2個とも新しいものと交換してください。 ●障害物を取り除かりリモコン操作の場所を変える。
6. リモコン操作をするとテレビが誤動作する。	●ワイヤレスリモコン機能を持つテレビの一部には、本機のリモコン操作により誤動作するものがある。	●テレビと本機を離すか、ディスク再生中はテレビのリモコン受光部に覆いなどをしてリモコンの信号をテレビが受けないようにする。

## ■レーザーディスク再生時

症状	考えられる原因	処置
7. ディスクは回転しているが映像が出ない。または、映像は出すが画質が悪く乱れる。	●テレビ(カラーモニター)の電源が入っていない。 ●接続が間違っている。 ●接続プラグの差し込みが不十分、または、外れている。	●電源を入れる。 ●正しく接続する。 ●しっかりと差し込む。
8. 画面が上下に流れる。(垂直同期が乱れる。)	●ディスクが極端に汚れている。	●ディスクをきれいにする。
9. ディスクによって画質が悪い、映像が乱れる。	●ディスクが極端に変形(そりなど)している。	●そりを直す。(L/Dのみ) →L/Dディスクを中袋に入れてガラスなどの平らな板ではさみ、4-5kgの重さをかけて1日ほどそのままにしてください。そりなどが軽減されることがあります。  厚めの本など(4-5kg)  L/Dディスク、ガラス板など、中袋
10. 音声が波打ったようになる。	●CマークのついていないディスクをCXシステムをオンにして再生している。	●リモコンのデジタル/アナログ/CXボタンを押して、CX OFFにする。
11. 選曲や予約ができない。	●チャプターナンバーの記録されていないディスクを再生している。	●チャプターナンバーの記録されていないディスクでは、チャプターを利用した機能は働きません。
12. サーチ時間が長い。(約40秒以上かかる。)	●サブコードの読み取りに時間のかかるディスクがあるが、故障ではない。	●極端に時間がかかる場合には、リモコンの取消しボタンを押す。 →この場合、目標のサーチ場面とわずかにズれることがあります。
13. ディスクによってスタート時間が長いものがある。またはスタートしない。	●サブコードの読み取りに誤りがある場合がある。(故障ではありません。)	●本体の停止ボタンを押して再生を止め、再生ボタンを押してもう一度再生を始める。一回で再生が始まらない場合は何回か繰り返す。

## 故障かな…とお考えの前に

### ■コンパクトディスク再生時

症状	考えられる原因	処置
14. 再生を始めてもすぐに止まってしまふ。	<ul style="list-style-type: none"> <li>●ディスクの裏表が逆にセットしてある。</li> <li>●ディスクが磁頭汚れている。</li> <li>●ディスクがディスクテーブルに正しくセットされていない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●レーベル面を上にしてセットする。</li> <li>●ディスクをきれいにする。</li> <li>●溝にそって正しくセットする。</li> </ul>
15. 音がでない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>●ステレオアンプとの接続が間違っている。</li> <li>●接続プラグの差込みかたが不十分、または外れている。</li> <li>●接続プラグや端子が汚れている。</li> <li>●ポーズモードになっている。</li> <li>●ステレオアンプの操作が間違っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●正しく接続する。</li> <li>●しっかりと差し込む。</li> <li>●柔らかい布で汚れを拭き取ってから接続する。</li> <li>●再生ボタンを押す。</li> <li>●正しく操作する。</li> </ul> →(アンプの取扱説明書を参照してください)
18. 音が歪む。	<ul style="list-style-type: none"> <li>●ステレオアンプのPHONO入力端子と接続している。</li> <li>●接続プラグや端子が汚れている。</li> <li>●接続プラグの差込みかたが不十分。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●アンプのAUX、CD、LD、TUNERなどの端子に接続する。</li> <li>●柔らかい布で汚れを拭き取ってから接続する。</li> <li>●しっかりと差し込む。</li> </ul>

### ■カラオケ部

●カラオケ機能は、カラオケ/標準/外部入力切換スイッチがカラオケ側になっていることをまず確認してください。

症状	考えられる原因	処置
音が出ない。	●カラオケ/標準/外部入力切換スイッチが外部入力になっている。	●カラオケ/標準/外部入力切換スイッチをカラオケ側にする。
音多バランスがきかない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>●カラオケ/標準/外部入力切換スイッチが標準になっている。</li> <li>●CD、CDV再生中で音声表示がステレオになっている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●カラオケ/標準/外部入力切換スイッチをカラオケ側にする。</li> <li>●再生ディスクと音声表示を一致させる。</li> </ul>
ハイファイ音多にならない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>●カラオケ/標準/外部入力切換スイッチが標準になっている。</li> <li>●再生しているディスクがハイファイ音多の条件を満たしていない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●カラオケ/標準/外部入力切換スイッチをカラオケ側にする。</li> <li>●ハイファイ音多可能なディスクを使用する。(16ページ参照)</li> </ul>
ワンタッチカラオケボタンを押しても歌手の声が小さくならない。	●CD、外部入力等で再生ディスクと音声状態が合っていない。	●再生ディスクと音声状態を合わせる。
お助けボコーラルボタンを押した状態で歌っても歌手の声と入れ替わらない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>●マイク音声の位置が外に寄っている。</li> <li>●歌声が小さい。</li> <li>●CD、外部入力等で、再生ディスクと音声状態があていない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●音量を大の方へ回す。</li> <li>●大きな声で歌う。</li> <li>●再生ディスクと音声状態を合わせる。</li> </ul>
ト、#を押してもキーコントロールが効かない。	●キーコントロール表示の中央のインジケータが点滅している。(マジックボイス状態)	●トを押してマジックボイス状態を解除する。
ワンタッチカラオケボタンを押してもなにも変化しない。	●音多ディスク再生時、音多バランスつまみが演奏側になっている。	●音多バランスつまみを音声側にする。
ダイレクト選曲できない曲がある。	●ディスクに入っている曲数以上の曲番号を押した。	●ディスクに入っている以下の曲を選択する。
音多ディスクを再生してもボコーラルが出ない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>●ワンタッチカラオケボタンが点灯している。</li> <li>●音多バランスつまみが演奏側になっている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●ワンタッチカラオケボタンを押して、消灯させる。</li> <li>●音多バランスつまみを音声側にする。</li> </ul>
カラオケ状態なのに一曲停止しない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>●予約演奏になっている。</li> <li>●選曲をせずに、演奏している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●予約演奏では一曲停止しません。</li> <li>●必ずダイレクト選曲ボタンで選曲する。</li> </ul>

●落雷、静電気等、外部からの影響により本機が正常に動作しない場合があります。このような時は電源スイッチを入/切するか、電源コードを1度抜いて再度差し込むことにより正常に動作します。

# 仕様

## ■一般

型式……………レーザーディスクシステムおよびコンパクト  
ディスクデジタルオーディオシステム  
使用レーザー……………半導体レーザー：波長 780nm  
電源……………AC 100V、50/60Hz  
消費電力……………33W  
質量……………0.3kg  
外形寸法……………430(幅)×428(奥行)×139(高さ)mm  
許容動作温度……………+5℃～+35℃  
許容動作湿度……………5%～90% (結露のないこと)

## ■使用ディスク

### <レーザーディスク>

#### 標準ディスク (CAV) 最大再生時間

30cm……………両面最大1時間再生可  
20cm……………両面最大28分再生可  
片面最大14分再生可

#### 長時間ディスク (CLV) 最大再生時間

30cm……………両面最大2時間再生可  
20cm……………両面最大40分再生可  
片面最大20分再生可

#### 回転数

30cm標準ディスク……………1800rpm  
30cm長時間ディスク……………1800rpm～600rpm

### <コンパクトディスク>

直径……………12cm、8cm  
厚さ……………1.2mm  
回転方向(読み取り面)……………反時計方向  
線速度……………1.2～1.4m/sec  
最大再生時間……………12cm：74分/8cm：20分

### <ビデオ付きコンパクトディスク>

直径……………12cm  
厚さ……………1.2mm  
回転方向(読み取り面)……………反時計方向  
線速度……………オーディオ部：1.2～1.4m/sec  
ビデオ部：11～12m/sec  
最大再生時間……………ビデオ部：5分再生可 (CLV)  
オーディオ部：20分再生可 (デジタル)

## ■ビデオ出力<2系統>

出力レベル……………1Vp-p (75Ω負荷時、同期負)  
出力端子……………ピンジャック

## ■オーディオ出力<2系統>

出力レベル  
アナログ音声出力時……………200mVrms(1kHz、40%)  
デジタル音声出力時……………200mVrms(1kHz、-20dB)  
チャンネル数……………2チャンネル

## ■マイク入力<2系統>

マイク1端子/マイク2端子……………標準ジャック

## ■その他の端子

外部入力……………ピンジャック (2チャンネル)  
VHFアダプター出力……………ピンジャック (映像/音声)  
ミニジャック (DC5V)  
ヘッドホン出力……………標準ステレオジャック

## ■付属品

リモコン (VIP-RM33)……………1  
単4乾電池……………2  
オーディオコード……………1  
ビデオコード……………1  
取扱説明書・保証書・ご相談窓口一覧表……………各1

●本機の仕様および外観は改良のため予告なく変更することがあります。

## ■リモコン機能

	機 能	標準ディスク (CAV)	長時間ディスク (CLV)	CDV	CD
基本機能	片面再生	○	○	○	○
	一時停止	○	○	○	○
	停止	○	○	○	○
サーチ	早送り・早戻し	○	○	○	○
	スキップ進曲	○	○	○	○
	ダイレクト進曲	○	○	○	○
予約	予約再生	○	○	○	○
	予約修正	○	○	○	○
進退し	一曲繰り返し	○	○	○	○
	片面繰り返し	○	○	○	○
	予約繰り返し	×	×	×	×
その他	CDシステムオン/オフ	○*1	○*1	×	×
	デジタル/アナログ切換	○*2	○*2	×	×
	音声出力チャンネル切換(ステレオ、1/左、2/右)	○	○	○	○

\*1：(C)マーク付きディスクのアナログ音声のみ

\*2：デジタル音声付きのみ

## ■主要なカラオケ機能

カラオケ/標準/外部入力切換スイッチの位置によって使用できる機能が異なります。

機 能	カラオケ	標 準	外部入力
マイク音声	○	×	○
音多バランス	○	×	○
キーコントロール	○	×	○
マジックボイス	○	×	○
デジタルエコー	○	×	○
お助けボーカル	○	×	○
ワンタッチカラオケ	○	×	○
ボーカルエフェクト	○	×	○
コーラス	○	×	○
Hi-Fi音多	○	×	○
もち歌	○	×	○*
ワンスモア	○	×	○*
かんたん	○	×	○*
サラウンド	○	○*	○
予約	○	○	×

\*3：音場もち歌ができます。

\*4：デジタル音声再生時

●本機の仕様および外観は改良のため予告なく変更することがあります。

## 保証とアフターサービスについて

### 保証について

- この商品には保証書が同梱されています。
- 保証書は、販売店で所定事項を記入してお返しになりますから、記載内容をご確認いただき、大切に保存してください。
- 保証期間は、お買い上げの日から1年間です。  
なお、保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。
- 保証期間経過後の修理については販売店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により、有料修理いたします。  
当社は、販売店からの注文により、補修用性能部品を販売店に供給します。
- 修理を依頼される前に、37~40ページの「故障かな…とお考えの前に」の項にもとづいてお調べいただき、それでも具合が悪いときは、ご自分で修理なさらず、お買い求めの販売店に修理をご依頼ください。
- セットの改造は絶対にしないでください。故障の原因になるばかりでなく、安全面での保証ができなくなります。尚、改造された製品については、保証期間中でも、改造セットが原因の事故に関しては、責任を負いかねます。

### 転居後のアフターサービスについて

ご転居により、お買い求めの販売店のアフターサービスをうけられなくなる場合は、前もって販売店にご相談ください。ご転居先での日立の家電品取扱店を紹介させていただきます。

### 補修用性能部品の保有期間について

当社は、このプレーヤーの補修用性能部品を、製造打切後最低8年間保有しています。

- 購入店名などを記入しておきますと、アフターサービスのとき便利です。

購入店名

電話 ( )

購入年月日

年 月 日

- 万一故障などでアフターサービスをお申し付けのときは、右の内容をお知らせください。

形名=VIP-KY33  
症状=できるだけ詳しく  
道順=付近の目印も

## 著作権について

- 放送やレコード、その他の録音物（ミュージックテープ、カラオケテープなど）、音楽作品は、音楽の歌詞、楽曲などと同じく、著作権法により保護されています。
- 従って、それから録音したテープを売ったり、配ったり、譲ったり、貸したりする場合は、及び営利（店のBGMなど）のために使用する場合には、著作権法上、権利者の許諾が必要です。
- 使用条件は、場合によって異なりますので、詳しい内容や申請、その他の手続きについては、「日本音楽著作権協会」(JASRAC)の本部または最寄りの支部にお尋ねください。

社会法人 日本音楽著作権協会 (JASRAC・音権協)

本部	TEL 03 (3502) 6511	(大代表)
北海道支部	TEL 011 (221) 5088	(代表)
東北支部	TEL 022 (264) 2266	(代表)
大宮支部	TEL 0486 (43) 5461	(代表)
東京支部	TEL 03 (3562) 4455	(代表)
横浜支部	TEL 045 (662) 6551	(代表)
静岡支部	TEL 0542 (54) 2621	(代表)
中部支部	TEL 052 (586) 1155	(代表)
北陸支部	TEL 0762 (21) 3602	(代表)
京都支部	TEL 075 (251) 0134	(代表)
大阪支部	TEL 06 (244) 0351	(代表)
中国支部	TEL 082 (248) 6362	(代表)
四国支部	TEL 0878 (21) 9191	(代表)
九州支部	TEL 092 (441) 2285	(代表)

(1991年6月現在)

# メモ

A large rectangular area with horizontal dotted lines for taking notes.

一ちち歌“メモ”  
登録したもち歌をメモしておくくと便利です。

もち歌番号	ディスク名	曲名	曲番	キーコントロール	サマウンド			ボーカル				お名前
					ホール	ステージ	アリーナ	ポップス	演歌	バラード	コーラス	
[1]					ホール	ステージ	アリーナ	ポップス	演歌	バラード	コーラス	
[2]					ホール	ステージ	アリーナ	ポップス	演歌	バラード	コーラス	
[3]					ホール	ステージ	アリーナ	ポップス	演歌	バラード	コーラス	
[4]					ホール	ステージ	アリーナ	ポップス	演歌	バラード	コーラス	
[5]					ホール	ステージ	アリーナ	ポップス	演歌	バラード	コーラス	
[6]					ホール	ステージ	アリーナ	ポップス	演歌	バラード	コーラス	
[7]					ホール	ステージ	アリーナ	ポップス	演歌	バラード	コーラス	
[8]					ホール	ステージ	アリーナ	ポップス	演歌	バラード	コーラス	
[9]					ホール	ステージ	アリーナ	ポップス	演歌	バラード	コーラス	
[10]					ホール	ステージ	アリーナ	ポップス	演歌	バラード	コーラス	